

【河川】肝属川水系流域治水協議会・同幹事会を開催しました！

令和2年8月4日
大隅河川国道

1.概要

- 本協議会は、令和元年東日本台風をはじめとした近年の激甚な水害や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、肝属川流域において、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる治水対策、「流域治水」を計画的に推進するため、**肝属川水系流域治水協議会を設立**しました。
- 今後、水害を軽減させる治水対策「流域治水」へ転換し、「流域治水プロジェクト」として、ハード・ソフト一体の事前防災対策を加速していくことが必要となります。

2.日時／実施状況

日 時：令和2年8月4日（火） 13：30～
場 所：大隅河川国道事務所 3階大会議室
出席者：鹿屋市、肝付町、東串良町、鹿児島県、
南部九州土地改良調査管理事務所、
大隅河川国道事務所

関係機関 約20名が参加



3.議事内容

- ・ 令和2年7月豪雨に関する情報交換を行った。
- ・ 協議会の規約について合意形成がなされた。
- ・ 今後の進め方について意思統一を行った。
- ・ 全国で取り組まれている流域治水の対策事例等を紹介した。
- ・ 肝属川水系で実施する防災対策・目標等について意見交換を行った。

4.主な意見・コメント

- ・ 雨水・上下水など水を扱う関係から何か流域治水に繋がることがないか。
- ・ 豪雨により道路が冠水し、通行できなくなるため、堤防道路に腹付し、緊急用の代替道路はつくれないか。
- ・ すでに各機関で行っている対策（居住対策や輪中堤等）も、次回の協議会で紹介して頂けると、議論が進むかもしれない。
- ・ 内水の排水対策（排水ポンプや排水機場など）をもっと進めたい。
- ・ 近年の雨は集中豪雨が多く、特に肝属川は内水対策が必要に感じる。

